大和町シルバー人材センター　　第11号 令和３年１月１日発行

シルバー たいわ

共働・共助で広がるシルバーの輪

女性会員の手造り作品です。吉岡コミュニティセンターにも展示しております。

第11号 もくじ

P2~3 新年挨拶
P4 会員の声
P5 総会
この１年
P6 表彰
奉仕活動
P7 女性部活動
P8 会員募集　他

公益社団法人
大和町シルバー人材センター
〒981-3621　宮城県黒川郡大和町吉岡字町裏16
ＴＥＬ　０２２－３４５－８８５０
ＦＡＸ　０２２－３４５－８８３０
ＵＲＬ　http://www.taiwa-sjc.net/
E-mail　taiwa-sc@chic.ocn.ne.jp

会員数：２２３名（男性156名・女性67名）
令和２年12月１日現在

新年のご挨拶

大和町シルバー人材センター
理事長　中島　一郎

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様には、希望と決意を新たに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、皆様には日頃よりシルバー人材センター運営推進にご理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

昨年中は町内ご家庭、事業所、企業、公共団体の方々より深いご理解と信頼をお寄せいただき大変ありがとうございました。同時に大和町長、大和町議会議長、関係機関の温かいご指導ご支援を賜り感謝申し上げます。

昨年十月二十八日に「ひだまりの丘奉仕作業（大和町保健福祉総合センター）」環境美化活動を実施いたしました。「植木剪定」、「集草・運搬」、「機械草刈」、「草取り」などが具体的な作業内容でした。作業に当たりましては、新型コロナウイルス感染防止対策としてマスク着用、作業時の一定距離確保などリスクを考慮した作業でした。

この様なコロナ禍の中でも七十五名の会員で目的達成出来ましたのも皆様のお陰でございます。改めてシルバー人材センターの原点を実感しております。

また、十一月に開催予定の「大和町シルバー人材センター創立十周年記念事業」につきましては残念ですが中止となりました。来年度は多くの会員の皆様と共に記念事業を実現したいと思います。

昨年はコロナ禍と伴に異常気象に見舞われお客様方には大変ご迷惑をお掛け致すことになりました。今年は穏やかな年でありますよう願いたいものです。

今後ますます高齢化が進む中、健康寿命も長くなり、働くことで地域社会への貢献を目的とし、高齢者の元気の源になるシルバー人材センターにしていきたいと思います。

結びに皆々様の益々のご健康とご多幸をお祈り申し上げ新年のご挨拶といたします。

本年もよろしくお願いします

理事長	中島　一郎
副理事長	伊藤　功
常務理事	
事務局長	阿部　光浩
理事	髙橋　雪枝
理事	柏　紀久夫
理事	村田　典穂
理事	堀籠　博
理事	萩谷　俊雄
理事	榛山　温彦
理事	佐藤ふみ子
理事	吉野　滋
理事	水谷　吉伸
理事	蜂谷　祐士
監事	渥美　勇一
監事	佐々木久夫
総務係	鎌田　務
業務係	野山　斗輝
臨時職員	横橋　治美
臨時職員	犬飼　洋子

新年のご挨拶

大和町長　浅野　元

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、穏やかに新年をむかえられましたこと謹んでお慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症対策等で皆様にご迷惑、ご心配をおかけいたしましたが、ご協力、ありがとうございました。

また、町政に対しまして、格別のご厚情を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、大和町シルバー人材センターは、「自主・自立・共働・共助」を基本理念のもとに、平成二十二年の設立以来、十一年間、お客さまの様々なニーズに応えながら、日々活発な事業活動を続けてこられ、地域社会の活性化に大きくご貢献をいただいておりますことに対し、理事長様をはじめ、役員、そして会員の皆様に深く敬意を表する次第であります。

我が国の高齢化は、少子化問題が拍車をかけるように他の国の例を見ないような急速な展開を見せており、本町の六十五歳以上の高齢化率も令和元年に二十二％を超え、四・五人に一人が高年齢者となられている状況にあり、着実に高齢化は進んでおります。

人口減少社会の中でも社会の活力を維持し、持続的な成長を実現するため、そして高年齢者の皆様の希望を叶え、豊かな生活を送れるようにするためにも、働く意欲のある高年齢者の方々が、生涯現役で活躍し続けられるような雇用・就業環境を整えていくことは、ますます大切になってきております。

働く喜びや生きがいづくり、また、多様化する住民ニーズや拡大する企業からの派遣ニーズへの対応等、これまで以上にシルバー人材センターが持つ役割りは非常に大きいものでありますので、豊かな知識や経験を持つ高年齢者の就労機会を提供するための拠点として、これまで以上にご活躍されますよう期待するものであります。

町づくりには、これからも皆様の豊かな知識と経験によります活動が必要不可欠であり、これまで以上にお力添えを賜りますようお願いする次第です。

結びに、公益社団法人大和町シルバー人材センターの更なるご発展と会員皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のあいさつ

大和町議会議長　高平　聡雄

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より町議会に対しまして深いご理解とご支援、ご協力を賜り、心からお礼申しあげます。

大和町シルバー人材センターにおかれましては、設立以来、健康で働く意欲のある高齢者の就労の場の確保や生きがいの創出などに寄与されるとともに、地域社会の福祉向上に大きく貢献なされておりますことに対しまして、深く敬意を表する次第であります。

さて、日本のみならず世界中で新型コロナウイルス感染症が蔓延し、様々な影響が出ております。本町におきましても、住民生活や地域経済に多大なる影響を及ぼし、町民の皆様におかれましても、先の見通しが立たない状況に大きな不安を抱えていらっしゃることと存じます。本議会といたしましても、このような状況を乗り越えるための生活支援や経済対策など、山積する課題に対して、迅速且つきめ細やかに対応し、一日も早く安心して生活ができる大和町の実現に邁進してまいります。

シルバー人材センターにおかれましては、今後ともさらに多くの方に入会していただき、社会を支える一員として自主的、自発的に就業、ボランティア活動、そして文化教養活動など長年培われた知識、経験、技能を生かした幅広い活動により、就業先や新規事業の開拓など会員のニーズに応えられる職の開拓に積極的に取り組んでいただき、安心した生活がおくられる福祉のまちづくりの一翼を担い「生涯現役」の実現に向けてご活躍いただきますようお願い申し上げます。

結びに会員の皆様には、健康管理にご留意いただき、本年が、皆様にとって健康で幸多い年となりますことをご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

令和三年は丑年です　シルバーの年男年女

先発完投を目指して

落合班　文屋　富雄

野球シーズンが終わり、去る人、来る人様々で、私も草野球で三十八歳まで投手をしていたが、一日二試合連投した事も今では懐かしい思い出です。

早いものでシルバー人材センターの設立時からの会員として活動し、十年が過ぎました。当初は広報の配達でした。次に草刈を三日間し、四日目に熱中症で一週間入院しました。以後は剪定班の下回り作業二年を経て現在に至っております。今まで剪定作業に携わるまでの「仕事」というものには達成感とか喜びなどというものを余り感じた事が無かったように思います。しかし現在はこの剪定作業に巡り会えて満足と喜びを実感出来る様になりました。それはお客様から頂く感謝の言葉です。それが喜びとなって励みになっております。人生に途中降板なし、これから先も先発完投を目指して！

就業して思う事

吉田班　伊藤　博通

シルバー人材センターから、イオンリテールさんの仕事を紹介され三年目になります。私たちが働きやすいようにイオンリテールさんには配慮を頂いており感謝しております。

一緒に働く仲間からは、作業手順や、事前に危険防止のアドバイスもあり、事故無く業務が出来ています。休憩時間は、お互いに従事した仕事や、趣味や、野菜作りについてなど、話題も多くあっという間です。

買い物に行った際には、陳列された商品よりも、それが載っているワゴンや棚に目が行き、イオンリテールさんの添付シールを探してしまいます。日頃、什器備品のメンテナンス作業に従事している性（笑）かと。

今年も、健康に気を付けて元気で働きたい気持ちで一杯です。

丑年生まれの会員は十七名です。

人との出会いに感謝

吉岡Ｂ班　早坂　公子

七ツ森を背に大自然豊かな大和町に移り住んでから六年、シルバー人材センターにお世話になって五年目を迎えます。

私が働いている会社は大衡村にあり、仕事の内容は商品梱包・型抜き作業が主になります。最初体調を崩してしまい、皆さんに迷惑を掛けてしまいましたが、今は元気で働いています。社員の皆さんは親切丁寧に仕事を教えてくれ、休憩時間には一緒にお話し笑ったりしています。仕事の内容が私の性格に合っていることも現在まで続いている理由であると思います。

私は健康維持する為に日々心掛けている事があります。一つは適度な運動で、自分の体にあったストレッチ、天気の良い日は三十分程のウォーキングでストレスを溜めない様に体を動かしてます。二つ目は食事で、地元で採れた新鮮な食材を出来るだけ多く摂る様にし腹八分目を心掛けています。

今年七十二歳を迎えますが健康で居られる事への感謝と、共に働くという事の目標がある事が生甲斐へもつながっています。

これからも人との出会い、絆を大切にしながらシルバー人生頑張りたいと思います。

令和2年度　定　時　総　会

大和町シルバー人材センター定時総会が五月二十七日午後一時三十分より、吉岡コミュニティセンター集会室で開催されました。

今回は新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた取組みとし、出席者を理事および地域班班長副班長に制限し、少人数での開催となりました。

当センター発足以来、初めてのことではありましたが、二四二名中一九四名の会員の方から「書面による議決権行使」にご理解を頂き、総会の開催に至りました。

中島理事長が挨拶をした後、議長となり議案について審議が行われ、すべて承認されました。

シルバーこの一年

大和町より新型コロナウイルス感染拡大防止の一つとして、吉岡・小野小学校、宮床・大和中学校において、生徒が使用するトイレや洗面所の消毒作業を委託されました。

感染防止の点と教職員さんの負担軽減の為に37名の会員の方にご協力を頂きました。

小学校については現在も継続就業中です。

安全運転講習会

飲酒状態体験ゴーグルを装着しボールをキャッチ…出来ませんでした。

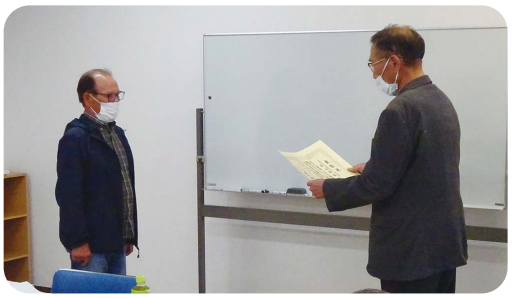
草刈講習会

草刈り機の安全な取り扱いとメンテナンス、実技を交え、安全に就業することを改めて皆さんで確認しあいました。

普通救命講習会

黒川消防署の職員に講師をしていただき、心肺蘇生法・AEDの使用手順等を指導していただきました。

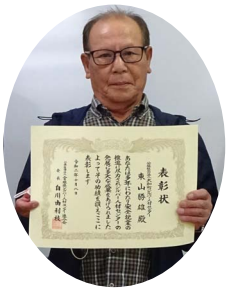
令和2年度
安全就業推進貢献者として



毎年開催されておりました宮城県シルバー人材センター連合会主催の「安全就業推進大会」が今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、中止となりましたが、１０月開催の理事会の席上で中島理事長が連合会会長からの表彰状を代読され贈呈式を行いました。

当センターからは会員東山勝雄さん（宮床班）が表彰されました。同会員は草刈班の役員を長年務めて頂き、安全就業の為に多大なる貢献をしていただいた事が今回の表彰となりました。

おめでとうございました。



表彰された東山勝雄さん

奉仕活動

奉仕作業に参加して

吉岡A班　千　葉　正　子

１０月２８日（水）秋晴れの中、毎年恒例の大和町保健福祉総合センターひだまりの丘内の奉仕作業に参加致しました。朝冷えする中、中島理事長以下参加総勢７５名で、剪定・草刈・集草運搬・草取り班に分かれ、コロナ禍の中、密を避け、今までとは少し雰囲気の違う中、粛々と作業を進めました。各班長の統制のもと、これぞシルバーパワーを発揮し予定時間内に終了することが出来ました。「ひだまりの丘」の公園利用者の安全安心を願い、まるでプロ業者が施したように綺麗な出来栄えに驚きを覚えました。草刈班では落ち葉の為、作業が難儀した様でしたが、そこは草刈班のチームワークを発揮し克服したそうです。

休憩時、普段会えない仲間とのコミュニケーションが取れ充実した貴重な時間でした。これからも新しい生活様式を考えながら自身の体調管理に気を付け地域の奉仕活動に積極的に参加したいと思っております。今回の奉仕作業に参加された会員の皆様本当にお疲れ様でした。

ソーシャルディスタンスを保っての朝礼

安全対策をしての作業

女性部会活動について

女性部会長　佐藤　ふみ子

令和2年1月27日、女性部会の手芸教室が本格的に始動ました。第1回目は「毛糸の帽子編」で、16名の参加がありました。

第2回目は9月24日「お手玉作り編」で12名の参加でした。又、この日は「手作りマスク」の完成品も集まり、大和町社会福祉協議会様へ寄贈し、お手玉も完成品が集まり次第、就業先の保育園と幼稚園の子供達へと考えております。

第3回目は11月26日に「アクリル手作り束子編」を開催し、出来上がった束子を入会説明会に来て下さった方へお配りして、会員拡大のアピールに使用する事にいたしました。

今後も、手芸教室を通して、会員同士の交流を深めるとともに、会員の皆様にご協力を頂きながら人とひととの輪を広げていきたいと思っております。

アクリル手作り束子

手作りお手玉

河北新報に掲載されました

大和町社協へ布マスク寄付

シルバーセンター手作り

新型コロナウイルス対策に役立ててもらおうと、大和町シルバー人材センターは20日、町社会福祉協議会に手作りの布マスク約40枚を贈った。

センター女性部会長の佐藤ふみ子さん(77)と理事の高橋雪枝さん(77)が社協の事務所を訪れ、色とりどりのマスクを寄付。社協の田村雄一会長は「有効に使います」と感謝した。1人暮らしの高齢者や福祉施設利用者らに配るという。

マスクは、女性会員12人が「自分たちにできることで感染防止の力になりたい」との思いを込めて作った。

マスクを田村会長（右）に贈る（左から）高橋さん、佐藤さん

手作りマスク

令和2年9月30日の河北新報朝刊に、当センターの女性会員が作成した手作りマスクを大和町社会福祉協議会へ寄付したことが掲載されました。

新型コロナウィルスの感染拡大を防ぐための様々な取組みがなされる中、当センターでは寄付をした約1か月前に女性会員へ作成の案内をしたところ、家事や仕事が忙しい中、個性豊かで心のこもったマスクが約40枚届きました。

ご協力くださった会員の皆様ありがとうございました。

今後も当センターとして様々な活動を続けて参ります。

会員募集中

●大和町在中で原則60歳以上の健康の方
●センターの理念を理解し、賛同して頂ける方
●入会説明会を受け、入会申込書を提出した方（理事長の入会承認が必要です）
※説明会日時等は下記をご覧ください。
●定められた会費を納入していただける方
●会員相互に協力し、助け合いながら仲良く就業出来る方

現在、草刈り・植木剪定・障子襖張り作業をしてくれる会員が不足しております。
経験がある方、未経験だが興味がある方をお待ちしております。

あなたの知識や経験を活かしませんか

入会案内

●説明会日程●

入会は「入会説明会」に参加して説明を聞いてからお決めいただきます。「説明会」は毎月原則として第2火曜日（13:30～）第2水曜日（女性限定10:00～）第3火曜日の夜間（18:30～）に《吉岡コミュニティセンター》にて行っております。

説明会に参加される方は事前にご連絡ください。

●説明会日程●

1月	日中	12日	午後1:30～	13日	午前10:00～	夜間	19日	午後18:30～
2月	日中	9日	午後1:30～	10日	午前10:00～	夜間	16日	午後18:30～
3月	日中	9日	午後1:30～	10日	午前10:00～	夜間	16日	午後18:30～

■詳しくはセンター事務局　電話 345-8850
お気軽にお電話下さい。

編集後記

明けましておめでとうございます。
昨年は、コロナ禍で制限のあった1年でありましたが、当シルバー人材センターは会員皆様の努力により乗り切ることが出来た事に心より感謝申し上げます。

今年も作業には安全優先を念頭に病気・怪我の無いよう健康管理に気を配りお客様に喜ばれる仕事をしていきたいと思いますので宜しくお願いします。

尚、うがい、手洗い、マスク着用、そして３密を作らずコロナ終息まで頑張っていきましょう。

編集委員
●榛　山　温　彦　　●鎌　田　　務
●高　橋　雪　枝

ホームページを公開中

大和町シルバー人材センターではホームページを開設しております。
センターの情報や、仕事の依頼もページ内から受け付けておりますのでご覧ください。

http://www.taiwa-sjc.net/